

平成29年3月7日  
港湾局計画課小名浜港等の港湾計画及び今後の港湾における中長期政策の審議  
～「交通政策審議会 第66回港湾分科会」の開催～

3月10日に、「交通政策審議会 第66回港湾分科会」を開催し、小名浜港等の港湾計画及び今後の港湾における中長期政策の方向性について審議します。

当分科会において、小名浜港における石炭輸入機能の強化他や、佐世保港・八代港・平良港における旅客船受入機能の強化等に関する港湾計画について審議を行います。

また、今後の港湾における中長期政策については、前回審議頂いた政策の素案を踏まえて政策の方向性について審議を行います。

## 記

日時：平成29年3月10日（金）13：30～15：30

場所：国土交通省（中央合同庁舎第3号館）4階 特別会議室

主な議事：○港湾計画について（審議）

- ・小名浜港（改訂）（港湾管理者：福島県）
- ・佐世保港（一部変更）（港湾管理者：佐世保市）
- ・八代港（一部変更）（港湾管理者：熊本県）
- ・平良港（一部変更）（港湾管理者：宮古島市）
- ・秋田港（一部変更）（港湾管理者：秋田県）
- ・敦賀港（一部変更）（港湾管理者：福井県）
- ・神戸港（一部変更）（港湾管理者：神戸市）
- ・高松港（一部変更）（港湾管理者：香川県）
- ・志布志港（一部変更）（港湾管理者：鹿児島県）

※港湾計画とは、港湾法に基づき、各港の港湾管理者が、10～15年後を目標年次として定める計画です。港湾管理者が計画を変更するにあたっては、国土交通大臣の定める基本方針や国土交通省令で定める基準に適合しているか等について、交通政策審議会の意見も聴きながら判断することになります。このため、当分科会で下記の港湾計画の変更について審議を行います。  
※「改訂」とは、当該港湾計画の変更の度合いが著しいものを指し、「一部変更」とは、度合いが著しくないものを指す。

## ○今後の港湾における中長期政策について（審議）

その他：

○当分科会は公開します。傍聴を希望される方は、別紙「取材登録書」に必要事項をご記入の上、3月9日（木）17時までに、FAXにてお申し込み下さい。

○カメラ撮りは会議の冒頭（議事に入るまで）のみ可能です。

○配付資料、議事概要については、国土交通省のホームページにて公開します。

問合せ先：

国土交通省港湾局計画課 山岸、八木

TEL：03-5253-8111（内線 46332、46363）、03-5253-8669（直通）

FAX：03-5253-1650

## 交通政策審議会港湾分科会委員

敬称略、五十音順

- 赤井 伸郎 大阪大学大学院国際公共政策研究科 教授
- 家田 仁 政策研究大学院大学 教授
- 一柳 尚成 トヨタ自動車(株) 物流管理部長
- 井出 多加子 成蹊大学経済学部 教授
- 上村 多恵子 (一社)京都経済同友会 理事
- 小田 和之 (一社)日本船主協会 常勤副会長
- 河野 真理子 早稲田大学法学学術院 教授
- 木場 弘子 キャスター・千葉大学 客員教授
- 久保 昌三 (一社)日本港運協会 会長
- ◎ 小林 潔司 京都大学経営管理大学院 経営研究センター長・教授
- 篠原 文也 政治解説者・ジャーナリスト
- 篠原 正人 福知山公立大学教授・京都大学経営管理大学院特命教授
- 竹林 幹雄 神戸大学大学院海事科学研究科 教授
- 竹谷 隆 (一社)日本経済団体連合会 運輸委員会物流部会 委員
- 野原 佐和子 (株)イプシ・マーケティング研究所 代表取締役社長
- 望月 久美子 (独)住宅金融支援機構 理事
- ◎ 分科会長
- 分科会長代理